

平成29年度決算概要（平成30年3月31日現在）

資料2

H30.9.7 病院局

- 平成26年度から適用された会計基準の見直しに伴う退職給付引当金（特別損失）の影響により、平成29年度は病院事業会計全体では若干の赤字を計上（平成22年度から平成28年度まで7年連続黒字）
- 経営状況を判断する経常損益については、中央病院は16年連続の黒字である一方で、厚生病院は8年ぶりに若干の赤字を計上（給与改定等による給与費の増、患者数の減による医業収益の減等）
- 純損益は、退職給付引当金の計上（特別損失）等により、厚生病院は赤字を計上
- 累積欠損金は、病院事業全体で59億円ではば横ばい（減価償却費等の累計が255億円あり資金不足は生じていない）
- 現金預金は、中央病院が8億円増加して99億円、厚生病院が1億円増加して16億円

【局込、税抜】

単位:百万円

区 分	中央病院			厚生病院			病院事業合計		
	28年度	29年度	増減	28年度	29年度	増減	28年度	29年度	増減
医業収益	12,335	12,437	102	6,239	6,222	△ 17	18,574	18,659	85
入院収益	9,154	9,136	△ 18	4,381	4,445	64	13,535	13,581	46
延患者数(人)	139,410	138,287	△ 1,123	92,279	91,334	△ 945	231,689	229,621	△ 2,068
単価(円)	65,666	66,070	403	47,480	48,664	1,184	58,419	59,145	726
外来収益	2,900	3,032	132	1,692	1,606	△ 86	4,592	4,638	46
延患者数(人)	172,128	172,923	795	122,170	121,087	△ 1,083	294,298	294,010	△ 288
単価(円)	16,846	17,531	685	13,846	13,262	△ 583	15,603	15,775	172
その他医業収益	281	269	△ 12	166	171	5	447	440	△ 7
医業費用	12,420	13,034	614	6,911	6,954	43	19,331	19,988	657
給与費	6,691	7,051	360	3,882	3,977	95	10,573	11,028	455
うち退職給与費	231	303	72	126	132	6	357	435	78
材料費	3,646	3,851	205	1,344	1,278	△ 66	4,990	5,129	139
薬品費	1,970	2,029	59	870	782	△ 88	2,840	2,811	△ 29
診療材料費	1,581	1,723	142	471	493	22	2,052	2,216	164
給食材料費	91	93	2	0	0	0	91	93	2
医療消耗備品費	4	6	2	3	3	0	7	9	2
経費	1,357	1,398	41	1,041	1,033	△ 8	2,398	2,431	33
うち貸倒引当金	0	0	0	0	2	2	0	2	2
減価償却費	664	669	5	622	643	21	1,286	1,312	26
その他	62	65	3	22	23	1	84	88	4
医業損益	△ 85	△ 597	△ 512	△ 672	△ 732	△ 60	△ 757	△ 1,329	△ 572
医業外収益	1,675	1,665	△ 10	1,053	1,048	△ 5	2,728	2,713	△ 15
負担金交付金	1,065	1,074	9	600	579	△ 21	1,665	1,653	△ 12
補助金	72	65	△ 7	29	31	2	101	96	△ 5
長期前受金戻入	365	351	△ 14	328	331	3	693	682	△ 11
その他	173	175	2	96	107	11	269	282	13
医業外費用	554	537	△ 17	363	365	2	917	902	△ 15
支払利息	66	59	△ 7	106	101	△ 5	172	160	△ 12
その他	488	478	△ 10	257	264	7	745	742	△ 3
経常損益	1,036	531	△ 505	18	△ 49	△ 67	1,054	482	△ 572
特別利益	103	100	△ 3	0	40	40	103	140	37
特別損失	389	361	△ 28	345	335	△ 10	734	696	△ 38
うち退職給付引当金(※)	353	353	0	321	321	0	674	674	0
当年度純損益	750	270	△ 480	△ 327	△ 344	△ 17	423	△ 74	△ 497

※退職給付引当金とは、職員全員が年度末に自己都合により退職するとした場合に必要となる金額を計上するものであるが、実際に現金支出を伴うものではない。  
なお、多額の引当金が損益に影響を及ぼさないよう、総務省の取扱例に従って平成26年度決算から5年間に分割して特別損失に計上することとしている。

引当金を除く決算	1,103	623	△ 480	△ 6	△ 23	△ 17	1,097	600	△ 497
----------	-------	-----	-------	-----	------	------	-------	-----	-------

【累積欠損金等の状況(税抜)】

累積欠損金	▲ 1,271	▲ 1,001	270	▲ 4,651	▲ 4,995	▲ 344	▲ 5,922	▲ 5,996	▲ 74
議決による資本剰余金処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	▲ 1,271	▲ 1,001	270	▲ 4,651	▲ 4,995	▲ 344	▲ 5,922	▲ 5,996	▲ 74
減価償却費等累計 (減価償却費-長期前受金戻入)	15,122	15,440	318	9,729	10,041	312	24,851	25,481	630
現金・預金残高	9,081	9,881	800	1,485	1,568	83	10,566	11,449	883